	病棟∙タ	_{外来} 化	学療法ワーク	シート・	<ema co療法=""></ema>		第	コース
Ι.:	基本情報				·	_,,		
l .	患者ID 生年月日	<pre>@PATIENTID @PATIENTBIRTH3</pre>	í ——		EMA/CO療法プロトコー		veeks) •day8•••••dav	<u></u>
	工 十万口	@FATIENTBIRTIO	VP16(ベプシ	ノド)	100mg/m ²	l l		ext
	患者氏名	@PATIENTNAME	ACT-D(コス		0.5mg/body	1 1		in
			MTX(XY)LL4		300mg/m ²	1		
	性別	@PATIENTSEXN	CPA(エンド		600mg/m ²	*	1	
	年齢 @F	PATIENTAGEFORMATTED	VCR(オンコ		1.0mg/m ²			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			<u>- スの化学</u>	<i></i>		年 月	
	□絨毛性疾患		〈前コースの	投与量〉				
		<i>t</i>	ベプシ	ド	コスメゲン メソトレ	キセート	エンドキサン	オンコビン
告	<u>知 </u>	<u>なし</u>		mg	mg	mg	mg	mg
*投	は子は仏文地通信は与日当日のチェック事	項 (記載のない場合はDr.	に確認を行った後、	楽局3689	こ連絡する)			_
					第1日目 第2日目	第3日目	】 第4日目	第8日目
	薬剤名		数量		第1日日 第2日日	月 [[<u> </u>	
1)	ソルデム3A	500mL	**	× 1B	7	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
	メイロン	20mL		× 1A				
1)	(持続点滴メイン4時間) デカドロン錠	0.5mg/錠		×16錠/日				1
	(内服:1日2回 朝·昼食後)							l
2)	デキサート注 パロノセトロン点滴バッグ	3.3mg 0.75mg/50mL		× 3A × 1B				
	(持続点滴側管:0.5時間)	day8はメインで				_		
2)	デキサート注 生食	3.3mg 100mL		× 3A × 1B				
	(持続点滴メイン:0.5時間)							
3)	ベプシド 5%ブドウ糖	100mg/5mL 500mL	×()V X1B				
	(持続点滴側管:1.5時間)	3331112		7.15			_	
4)	イメンドカプセルセット (内服:コスメゲン投与1時間)			1セット	125mg 80mg	80mg		
5)	コスメゲン	ريرة 0.5mg/V	×()V		7	-	
	注射用水 生食	20mL 20mL		× 1V × 0.5A				
	エ及 (持続点滴側管ワンショット)	Zonic		× 0.5×				
6)	ダイアモックス 生食	500mg 100mL		× 0.5A × 1B				
	工及 (持続点滴側管:0.5時間)	TOOTIL		× 1B				
6)	レボホリナート 生食	25mg/V 50mL		7.5mg 20mL			1	
	工及 (静脈内注射側管:1分 MTX			ZOIIIL				
7)	メソトレキセート メソトレキセート	50mg	×(×()V)V				
	生食	5mg 500mL	^(X1B	レボホリ	ナートの調象	以は、生食50	mLのボトルから
٥)	(持続点滴側管:12時間) ソルデム3A	500mL		× 1B	30mL生1	食をシリンジ [・]	で抜き取り、	残った生食で
0)	メイロン	20mL		× 1A	レボホリ	ナート25mg1	Vを溶した後	٤.
9)	(持続点滴メイン:4時間) ソルデム3A	500mL		× 1B		.9mLを投与す	する。	
3)	メイロン	20mL		× 1A				
10)	(持続点滴メイン: 4時間) ソルデム3A	500mL		× 1B				
10)	メイロン	20mL		× 1A				
11)	(持続点滴メイン:4時間) エンドキサン	500mg	×()V				
'''	エンドキサン	100mg	×()V				
	生食 (持続点滴メイン:1時間)	100mL		X1B				
12)	オンコビン	1mg/V	×()V				
	生食 (持続点滴メイン:10分)	50mL		X1B				
13)	生食	50mL		× 1B		П		
14)	(持続点滴側管:全開で フラッ レボホリナート	/シュ用) day8はメインで 25mg/V		7.5mg				
'7/	生食	50mL		20mL				
ш л	(静脈内 注射側管: 1分 MTX :学療法剤投与量算出	投与36、60時間後)						
ш. д		6-ACT-D-MTX-CPA-VCR	投与量>		<備考欄>			
	前コースと投与量同じ(・MTX:フロセミドは尿を酸性化し 尿をpH7以上に維持し、尿		腎毒性を増悪させる	ため、禁忌。
	身長(cm) 体重	(Kg)	・ベプシド: DEHPフリーの専用ルー	ートで投与すること。	. .	
	体表面積(m ²)			→JMS輸液セット: PVCフリーでで ・コスメゲン: 静注は医師が行う。			
	- 100	VP16(ベプシド)投与量(:/m ² ×体表面積(mg/body	y) %)	1Vあたり注射用水1.1 溶解後、生食10mLに		1mL中にACT-Dを0.	5mg含有する。)
	_	ジm ×14衣面槓()(コスメゲン)投与量(m) × (mg/body		・血管外漏出;オンコビン、コスメケ ・オンコビン:2mg/dayが上限			
	ACT-L	(コスメケン)投与重(= 0.5mg/body		%)	カンコピン、Zing/ dayが上版			
	N	ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	, ` mg/body					
		·/m ² ×体表面積(m ²) × (%)	主治医	薬剤	師	薬剤師
		PA(エンドキサン)投与量(mg/body					
	_	:/m²×体表面積(m ²) × (%)	10 18 = 3 to 0 11	h # = = = = = = = = = = = = = = = = = =		
		VCR(オンコビン)投与量(:/m ² ×体表面積(mg/body	y) %)	* Dr. が二重線の枠I 開始前日10:30まで		リーケノださい	
	= 1.0mg	/Ⅲ ~147.70.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11	m / 🗸 (70 /		1~米何个掟芷	ってくいころい。	

		t ·外来 化	:学療法ワーク	シート	<ema co療法<="" th=""><th>\$></th><th>第</th><th>コース</th><th>ζ</th></ema>	\$ >	第	コース	ζ
Ι.:	基本情報	©DATIFATID							_
	患者ID 生年月日	@PATIENTID @PATIENTBIRTH3	_ í ——		EMA/CO療法ノ	ロトコール (every 2	weeks)	• day15	_
	- 177 -	er / (neitre bir (me	VP16(ベプシ	ド)	100mg/m ²		dayo	next	
	患者氏名	@PATIENTNAME	ACT-D(コス.		0.5mg/body	1 1		in	
	.5. 4. 4. 4		MTX(XY)LV+		300mg/m ²	* * I		""	
	性別	@PATIENTSEXN	CPA(エンドキ		600mg/m ²	*	1		
	年齢	@PATIENTAGEFORMATTED			1.0mg/m ²		į		
		〈疾患名〉			<i></i>		 年	月 日	=
	□絨毛性疾	=	〈前コースの打		*/AIN/A D /			/1 н	_
		<i>7</i> 2.	ベプシ		コスメゲン	(ソトレキセート	エンドキサン	オンコビン	
告	知 あり	なし		mg	mg	mg	n	ng mg	g
	化字療法実施過程	 7事項 (記載のない場合はDr	このできる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	※ ■ 36001.	- 連級する)				
, , , ,	7131077177	子久 (記載のない物目は日	. 1〜唯心と门 万に及い	来/6/00031	三年的 9 0 /		$\neg \vdash \vdash$		
				<u> </u>	第1日目 第	第3日目 第3日目	第4日	目 第8日目	
	薬剤名	規格	数量) () ()	
1)	ソルデム3A メイロン	500mL 20mL		× 1B × 1A					
	メイロン (持続点滴メイン4時間)	20mL		X IA					
1)	デカドロン錠	0.5mg/錠		×16錠/日					
2)	(内服:1日2回 朝・昼食 デキサート注	後) 3.3mg		× 2A					
2)	パロノセトロン点滴バック	_		× 3A × 1B					
	(持続点滴側管:0.5時間								
2)	デキサート注 生食	3.3mg 100mL		× 3A × 1B					
	(持続点滴メイン:0.5時間								
3)	ベプシド 5%ブドウ糖	100mg/5mL 500mL	×()V X1B					
	(持続点滴側管:1.5時間			XID					
4)	イメンドカプセルセット			1セット	125mg	80mg 80mg			
5)	(内服:コスメゲン投与1F コスメゲン	時間前) 0.5mg/Ⅴ	×()V					
3)	注射用水	20mL		× 1V					
	生食 (持続点滴側管ワンショ)	20mL		× 0.5A					
6)	ダイアモックス	500mg		× 0.5A					
	生食 (持続点滴側管:0.5時間	100mL		× 1B					
6)	ロイコボリン	3mg/1mL		×5A					
	(筋肉注射 :MTX投与24.	、48時間後)							
7)	メソトレキセート メソトレキセート	50mg 5mg	×(×()V)V					
	生食	500mL		X1B					
0)	(持続点滴側管:12時間 ソルデム3A) 500mL		× 1B					
0)	メイロン	20mL		× 1A					
0)	(持続点滴メイン:4時間) ソルデム3A			V 1D					
9)	メイロン	500mL 20mL		× 1B × 1A					
	(持続点滴メイン:4時間)								
10)	ソルデム3A メイロン	500mL 20mL		× 1B × 1A					
	(持続点滴メイン:4時間)								
11)	エンドキサン エンドキサン	500mg 100mg	×(×()V)V					
	生食	100mL		X1B					
12)	(持続点滴メイン:1時間 オンコビン) 1mg/V	×()V					
12/	生食	50mL	~(X1B					
10)	(持続点滴メイン:10分) 生食	50mL		× 1B					
13)	注及 (持続点滴側管:全開で:			× 1B					
14)	ロイコボリン	3mg/1mL		× 5A					
Ш 4	(筋肉注射 :MTX投与36. <	、60時間後)							
		/P16·ACT-D·MTX·CPA·VCI	R投与量>		<備考欄>				_
	前コースと投与量同	じ(2コース目以降のみ)				・酸性化し、メソトレキセートの 維持し、尿量を確保する。	の腎毒性を増悪さ	せるため、禁忌。	
	身長(cm) 体重	i(Kg)	・ベプシド: DEHPフリーの	専用ルートで投与すること。			
	体表面積(m ²)			→JMS輸液セット:PVC ・コスメゲン:静注は医師	フリーで可(上記条件を満た iが行う。	=9 。)		
	= 47	VP16(ベプシド)投与量()0mg/m ² ×体表面積(mg/body)			射用水1.1mLで溶解(溶解後 食10mLに希釈。	t、1mL中にACT-I	Dを0.5mg含有する。)	
		-		%)	・血管外漏出;オンコビン	v、コスメゲンは壊死性			
	A	CT-D(コスメゲン)投与量(= 0.5mg/boo	mg/body)	%)	・オンコビン: 2mg/dayが	上收			
									_
	= 30	MTX(メソトレキセート)投与量()0mg/m²×体表面積(mg/body)	%)	主治医	平	師	薬剤師	_
	- 00	CPA(エンドキサン)投与量(mg/body		/H <u>F-</u>		<u>serr</u>	~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	_
	= 60	 00mg/m²×体表面積(m ²) × (%)		╝			
		VCR(オンコビン)投与量(mg/body?)		の枠内を記入して			
		.0mg/m ² ×体表面積(m ²) × (%)	開始前日10:3	30までに薬局へ提出	出してくださ	い。	
MZJ.	9 楽局 改訂								

病棟•外来

化学療法ワークシート<MTX単独療法>

第 コース

т	+	小主 土口	
1	基本	泪干轧	į

MTX単独療法 プロトコール(every 2 weeks) 患者ID @PATIENTID @PATIENTBIRTH3 dav1-2-3-4-5-----15 生年月日 \downarrow \downarrow \downarrow \downarrow \downarrow **■** MTX(メソトレキセート) 0.4mg/kg @PATIENTNAME next 患者氏名 in→ @PATIENTSEXN 年齢 @PATIENTAGEFORMATTED 〈前コースの化学療法開始日〉 年 日 〈疾患名〉

〈疾患名〉 □絨毛性疾患 **告 知** □ あり □ なし

 〈前コースの化学療法開始日〉
 年月日日

 〈前コースの投与量〉
 メソトレキセート

 mg
 mg

Ⅱ. 化学療法実施過程

<u>*投与日当日のチェック事項 (記載のない場合はDr.に確認を行った後、薬局3689に連絡する)</u>

			第1日 第1日	第2日	第3日	第4日	第5日
薬剤名	規格	数量	()	()	()	()	()
1) メソトレキセート メソトレキセート 生食 <i>(筋肉注射)</i>	50mg/V 5mg/V 20mL	×()V ×()V ×1A					

Ⅲ. 化学療法剤投与量算出

	< MTX 投与量>							
□前コースと投与量同じ(2コース目以降のみ)								
身長(体表面積(cm) 体重(m²)	Kg)						
MTX(メソトレキセー	ト)投与量 (= 0.4mg/kg	mg/body) ×(%)						

<備考欄>

・調製時、メソトレキセートの使用量に関わらず、生食2mLで溶解する。

主治医	薬剤師	薬剤師

* Dr. が二重線の枠内を記入して 開始前日10:30までに薬局へ提出してください。

H23. 11 薬局 改訂

	4				-4
沥	棟	•	91	١	Ħ

化学療法ワークシート<アクチノマイシンD単独療法>

第	コース
713	

т	基本	; =	土口
	# A 1	늄	Ψh
	424	н	+1.

患者ID @PATIENTID @PATIENTBIRTH3 生年月日 @PATIENTNAME 患者氏名

性別 @PATIENTSEXN 年齢 @PATIENTAGEFORMATTED

アクチノマイシンD単独療法 プロトコール(every 2 weeks) dav1-2-3-4-5-----15 \downarrow \downarrow \downarrow \downarrow \downarrow ACT-D(コスメゲン) 0.01mg/kg next in→

〈疾患名〉 □絨毛性疾患

<u>□</u>あり □なし

〈前コースの化学療法開始日〉	年	月	日
〈前コースの投与量〉			
コスメゲン			
mg			

Ⅱ. 化学療法実施過程

ጥ 1	<u> </u>	ツン 争垻 (配戦	ひかみじり	物口はし	r. 1	<u> - 11年 前心で 1</u>	」 <u>フル収、</u> 未	:/ <u>PJ30031</u> ~	(年/11/19/19/19/19/19/19/19/19/19/19/19/19/	
	薬剤名	規格	数	·量		第1日 (<u>)</u>	第2日 ((<u>)</u>	第3日 (<u>)</u>	第4日 (<u>)</u>	第5日 (<u>)</u>
1)	デキサート注 ^{グラニセトロン点滴バッグ} (持続点滴メイン	3.3mg/mL 3mg/100mL :0.5時間)		× 2A × 1B						
2)	コスメゲン 注射用水 生食 (ワンショット静活	0.5mg/V 20mL 20mL È側管)	×()V ×1A ×0.5A						
3)	生食 (持続点滴側管:	50mL 全開で フラッシ	ュ用)	× 1B						

Ⅲ. 化学療法剤投与量算出

	< ACT-D 挖	35年		
□前コースと投与量	量同じ(2コー	ス目以降	のみ)	
身長(体表面積(cm) m²)	体重(Kg)
ACT-D(コスメゲン)		(Img/kg	× (_mg/body) %)

<備考欄>

コスメゲン:

- ・静注は医師が行う。
- ・血管外漏出で、壊死を起こす。
- •1Vあたり注射用水1.1mLで溶解(溶解後、1mL中にACT-D を0.5mg含有する)。
- 溶解後、生食10mLに希釈。

	-		_	
主治医		薬剤師		薬剤師
			1	
			1	

* Dr. が二重線の枠内を記入して 開始前日10:30までに薬局へ提出してください。

H23. 11 薬局 改訂